

POLARIC[®]: 分子周囲の環境(溶媒)に応じて蛍光波長が変化する

ソルバトクロミック 蛍光色素

POLARIC[®]
ポラリック



基盤となった研究テーマ

汎用的バイオ応用を目指した
蛍光ナノポリマー粒子プローブの創製

北海道大学大学院地球環境科学研究院
准教授

山田 幸司
Koji YAMADA, Ph.D.

02

生命現象の可視化、
バイオイメージングの
ニーズに応える
最先端蛍光色素！



技術
Technology

ソルバトクロミック蛍光色素POLARIC[®]は

- ①アルゴンレーザー励起が可能
- ②光や化学反応による退色が少ない
- ③生体サンプルに対して低毒性
- ④鈴木一宮浦クロスカップリング法により
POLARIC[®]母骨格に任意(R1-R3)で置換
基を導入可能

以上のような特長を持つ。

観察したい生命現象に最適なプローブを簡便に合成できることが最大の長所。2010年には、「ポラリス・テクノロジー 株式会社」を起業し、POLARIC[®]の販売・受託合成等の受注が出来る体制を整えた。

販売元

ポラリス・テクノロジー 株式会社
札幌市北区北21条西11丁目
北海道大学 北キャンパス総合研究棟3号館206

株式会社 プライマリーセル
札幌市北区北21条西12丁目2 北大ビジネス・スプリング3階
<http://www.primarycell.com/>

